

報告事項 才

「赤ちゃん登校日」指導者の認定について

「赤ちゃん登校日」指導者の認定について、別紙のとおり報告します。

平成23年2月3日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

「赤ちゃん登校日」指導者の認定について

家庭・地域教育課

赤ちゃんとその保護者が学校を訪れ、小・中・高校生とふれあうことにより、児童・生徒に命の尊さを深く認識してもらい、コミュニケーション能力の向上を図る「赤ちゃん登校日」を、多くの学校で取り組みやすくするため、NPO法人未来に委託し、「心のふれあいプロジェクト指導者養成事業」を実施し、このたび次のとおり4名の方を指導者として認定した。

また、この「赤ちゃん登校日」の取組を多くの県民、学校関係者等に知ってもらうための番組制作を行い、テレビ放映するとともにDVDの配布を行う。

1 「赤ちゃん登校日」指導者認定

(1) 指導者認定者

- 下浦 公子（東部地区家庭教育相談員連絡協議会代表・岩美町）
福谷 武彦（鳥取大学医学部総合医学教育センター教育支援室・米子市）
松田 隆（まつだ小児科医院院長・倉吉市）
松本 寿栄子（子育て支援アドバイザー・米子市）

(2) 指導者認定のための講座

講座1	「赤ちゃん登校日」を理解する為のコミュニケーション人間関係力を学ぶ「赤ちゃん登校日」授業の理解と関心を深める
講座2 -	「赤ちゃん登校日」事前学習の見学 基本的マナーやコミュニケーションについて学び、児童や生徒の心を内側から揺さぶり、自分自身の生き方や人間関係づくりの確かな基礎を築く
講座2 -	「赤ちゃん登校日」(かかわり体験)の見学 赤ちゃんや赤ちゃんの保護者を学校に招き、児童、生徒と継続して関わり体験をもち、赤ちゃんの成長や命の尊さを心と肌で実感しながらコミュニケーションについて学び、人の愛情に気づく
講座2 -	「赤ちゃん登校日」の授業指導の実践 「赤ちゃん登校日」の授業を指導者として実践
講座3	「赤ちゃん登校日」の実践のためのフォローアップ講座 指導者養成講座参加者やこれから指導者を目指す方の研修及び意見交換

今回認定された指導者の他42名の方が一部受講

(3) 「赤ちゃん登校日」指導者認定証書交付式

日 時 平成23年1月8日(土) 午後4時30分～
会 場 新日本海新聞社中部本社ホール
内 容 指導者に指導者認定証書、認定証カードを交付

2 「赤ちゃん登校日」の番組制作

(1) 「赤ちゃん登校日」啓発テレビ番組放映

番組名 「鳥取発！赤ちゃん登校日 ～赤ちゃんが日本を変える～」
日 時 平成23年1月29日(土) 午後1時～1時30分
平成23年2月11日(金・祝) 午後2時55分～3時25分(再放送)
放送局 山陰中央テレビ
内 容 境港市誠道小学校の「赤ちゃん登校日」の授業の様子や、児童の変化を追いかけながら、この授業がもたらす様々な効果を県民に広く周知する。

(2) 「赤ちゃん登校日」啓発DVD配布

上記番組を収録したDVDを、3月市町村教育委員会、市町村福祉担当課、小・中学校、図書館等に配布する予定

(参 考)「赤ちゃん登校日」とは

鳥取大学医学部高塚准教授が提唱。赤ちゃんや赤ちゃんの保護者を学校に招き、児童、生徒と継続して関わり体験をもち、赤ちゃんの成長や命の尊さを実感しながら、コミュニケーション(お互いの考えや気持ちを理解し合うこと)を学び、人の愛情に気づくなど参加者相互に気づきや学びがある授業。